

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020200

政策目標	3 のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	14 芸術・文化の振興	事業優先度	B	
単位施策	2 芸術・文化活動の促進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	陶芸推進事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	工房利用者への支援及び作陶技術の向上		#N/A	
事業目標	管理体制と愛好者への指導及び普及推進	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	有	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計 画 内 容	工房施設の管理と愛好者への支援 陶芸教室等の開催	工房施設の管理と愛好者への支援 陶芸教室等の開催	工房施設の管理と愛好者への支援 陶芸教室等の開催	工房施設の管理と愛好者への支援 陶芸教室等の開催 ガス窯修繕(バーナー一部分等)	工房施設の管理と愛好者への支援 陶芸教室等の開催 ペーパライザー更新 (平成29年度へ繰越)2,042千円	工房施設の管理と愛好者への支援 陶芸教室等の開催 ペーパライザー更新 (平成28年度からの繰越事業)	
	事業費(千円)	6,222	800	800	910	2,842	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	6,222	800	800	910	2,842	870	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	6,400	898	842	986	782	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	6,400	898	842	986	782	2,892	
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) 施設管理と愛好者支援	(実施内容等) 施設管理と愛好者支援	(実施内容等) 施設管理と愛好者支援 ガス窯修繕	(実施内容等) 施設管理と愛好者支援	(実施内容等) 施設管理と愛好者支援 ペーパライザー更新 ～H28繰越分1,972千円
	【評価・実績】						
	※事務事業評価結果		B-継続/現状維持	A-継続/現状維持	A-継続/現状維持	A-継続/現状維持	A-継続/現状維持
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	利用者600名	利用者600名	利用者600名	利用者600名	利用者600名
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	112%	105%	108%	28%	332%
	全体達成率	14%	28%	44%	56%	103%	
	備考欄						

事業名	陶芸推進事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	新谷 朋人
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	年間利用者数								
【抱える課題やニーズは】	陶芸工房施設の適切な維持管理と利用の促進。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	良好な施設環境の維持と愛好者(利用者)に対する活動支援。	① 年間利用者数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>600人</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>656人</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>109.3%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	600人	実績値	656人	達成度	109.3%
目標年度	平成29年度										
目標値	600人										
実績値	656人										
達成度	109.3%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	本町における陶芸活動の活性化及び幅広い町民への普及。	② ペーパーライザー更新	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1式</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1式</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	1式	実績値	1式	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	1式										
実績値	1式										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	陶芸工房施設の管理	小規模修繕、消耗品の補充等									
	管理人(3人)の配置	管理人の配置による施設の適切な維持管理、利用者への指導									
	ペーパーライザー更新(平成28年度からの繰越事業)	ガス強制気化装置1基取替、自動切替装置を含むガス配管、バルブの取替									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本町における陶芸は、栃木県益子町との地域間交流の一環として町が主導で進めてきた経緯があり、現在では本町の芸術文化活動のひとつとして定着していることから、今後も継続して支援する必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	適切な施設管理と設備更新により、愛好者の活動に支障をきたすことなく、良好な施設環境を維持することができた。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	指導体制の定着により利用者数も目標に到達している他、作陶技術の向上も図られている。
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input type="checkbox"/>	判断の理由	施設の人件費及び維持管理費は最低限の予算で賄われており、設備更新についても指名競争入札により受注業者を決定していることから、効率的である。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	施設の維持管理経費については町が負担しているが、陶芸活動に関する経費については利用者が負担しており、適切な受益者負担があることから公平である。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
本町における陶芸活動は、長期にわたる地道な活動により町民に定着しており、また、老朽化している設備の更新により、適切な施設の維持管理が図られた。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
現状は適切な管理・運営が行われており、一定の利用者もある施設であるが、より幅広い町民への普及のため、愛好者の自主的な活動を今後も支援していく必要がある。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止